



# 7・8月光の子園だより



保育理念 光の中で愛をもち 支え合い育ち合う

2023年度 年主題 『ともにつむぎだす～希望の中で～』

<http://hikarinoko-nursery.jp/>

## 聖書のみことば

主よ、朝ごとに、わたしの声を聞いてください。  
(詩編 5 篇 4 節)

## 7月の主題 『そうそう』

### 今月の願い (0歳児)

- ☆保育者の祈りやさんびかに親しむ
- ☆暑いので汗を流してもらい、心地よさを感じる
- ☆砂や泥、水に触れ、その感触を味わう

## 8月の主題 『ゆったりと』

### 今月の願い (0歳児)

- ☆神さまや周りの人たちに愛されていることを全身で感じる
- ☆栄養や休息をたっぷりとり、安定したリズムの中で心も身体もゆったり過ごす
- ☆様々な物に触れ、五感をたっぷり使う

### 今月の願い (1.2歳児)

- ☆祈りや賛美を喜ぶ中で神さまとであう
- ☆自分と同じようなことを楽しむ友だちの存在に気付く
- ☆水・土・泥などに触れ、感触を楽しむ

### 今月の願い (1.2歳児)

- ☆神さまや周りの人たちに愛されていることを感じる
- ☆友だちと一緒に過ごすことを喜び、楽しむ。
- ☆夏の自然を五感で感じる。

暑い日が続き本格的な夏がすぐそこまで来ているようですが、セミのミンミン声より一足先に、ゆりか認定こども園(姉妹園)からカブトムシのさなぎが移住してきました。子どもたちは“なんなんなんなんだこの物体は…”というように目をまん丸くして凝視していました。おそらく初めて見た子どもがほとんどだったのではないのでしょうか。これからのカブトムシの成長を子どもたちと観察し、たくさんの感動体験を一緒に味わえることがとても楽しみです。

面白かったりへんてこだったり不思議がいっぱいの虫たちは、虫好き仲間の友情を育むキューピットのようにも思えることがあります。Yくんが小さな虫を見つけると虫好き仲間のSくんを呼びに行き2人で肩を並べて這いつくばって見入り、Yくんが虫をつついては顔を見合わせて笑っている後ろ姿はとても可愛らしくて思わず笑みがこぼれます。しかし、その一方では見つけたアリを片っ端から踏みつぶすことを楽しむ子どももいます。「しまった!見つかってしもたやん!」と絶望するアリたちの叫びが想像できます。一見“残酷”とも思える行動ですが、この時期のそのような姿は、“残酷”な行為が楽しいのではなく、その生き物に対する“興味”や“好奇心”から生まれる行為だと私は思っています。その行為も健やかな子どもの成長の過程で、大切な意味のあることとして捉えています。『命』の大切さは、言葉や形として見せることができません。子どもたちの興味や好奇心に寄り添い、興味や関心を一緒に掘り下げていく活動が大切なのだと思います。

す。園では、見つけた虫の絵本を読んだり、子どもたちと図鑑で調べたり、愛情をもって飼育したりします。また、保育者と一緒に生き物と触れ合います。動かなくなってしまった虫を見て「どうしたんだろうね」「死んでしまったのかな…。かわいそうにね」と話をする保育者の言葉に少し考えるような表情をする子どももいます。そのような実体験の中で様々な感情や思いが生まれ、自分たちと同じ『命』あるものに気付き、生命の不思議さや、尊さを感じるようになるのだと思います。

虫も植物もいっぱい、太陽の暑さ、雨の勢い、木陰の涼しさなど色々と感じる事ができる季節、4月からのそれぞれの経験が積み重なってきて、発見が今までの経験とつながっていくこの時期に「そうそうそうだね～」「こうだったね～」と言葉を添えながら一緒に自然を味わい体験していきたいと思います。  
(主幹保育教諭 中橋 夏子)

## 光の子認定こども園

神戸市東灘区向洋町中2-3  
078-857-1577

## 7月の予定



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 発育測定 (マナ) (ほしふたば)	4	5	6 サマーフェス (めばえ・ふたば 組)	7 サマーフェスタ (つぼみ組)	8
9	10 発育測定 (ほしつぼみ)	11 避難訓練	12	13	14	15
16	17 海の日	18 発育測定 (つきつぼみ)	19	20	21	22
23	24	25 お誕生会	26	27	28	29
30	31					

## 8月の予定

	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10 お弁当持参日	11 山の日	12 お弁当持参日
13	14 お弁当持参日	15	16	17	18	19
20	21	22 お誕生会	23	24	25	26
		避難訓練 発育測定	この週の出席した日に測定します。			